

日立金属株式会社

2020年度第1四半期決算

[目次]

1. 2020年度第1四半期決算
2. 2020年度第1四半期セグメント別業績
3. 資産／負債・純資産
4. 連結キャッシュフロー

2020年7月28日

1-1. 2020年度第1四半期(1Q)概況(1)

- ・2020年世界実質GDP成長率見通し
1Qに入り、さらに悪化 $\Delta 5.2\%$ *¹ (期初見通し $\Delta 3.0\sim\Delta 2.8\%$)

[自動車]

- ・20年度1Qは新型コロナウイルス感染症の影響により、グローバルで顧客の操業停止、サプライチェーン混乱。自動車メーカーの稼働再開するも、昨年度対比では大幅に需要減少
- ・2020年の世界自動車生産台数見通しは、1Qに入り、さらに減少
前回(2020年5月27日)見通し:7,000万台(前年比 $\Delta 21\%$)
今回見通し:6,900万台($\Delta 22\%$) *²

[航空機]

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、旅客需要が大きく落ち込み、航空機材需要が減少

[FA・ロボット]

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、工場稼働率低下、企業業績低迷等に伴い設備投資減少

[半導体・スマホ]

- ・2020年の半導体市場はマイナス成長だが、リーマンショック時との比較では小幅な下げの予想
- ・自動車・スマホ向けの需要減を、サーバー機器向け需要が下支えする構図

[医療]

- ・新型コロナウイルス感染症対応に必要な機器類の需要増

*1: 世界銀行予測

*2: 各種資料を参考に当社推定

1-2. 1Q概況(2)

1Q実績

- ・前年同期対比:新型コロナウイルス感染症影響による需要減少で減収減益
 - [自動車] 工具鋼、産機材、自動車鋳物、磁性材料、自動車用電装部品の需要が減少
 - [航空機] 航空機材の需要減少により、航空機関連材料需要が減少
 - [FA・ロボット] 磁性材料は落ち込むものの機器電線等で設備投資再開の動き
 - [半導体・スマホ] 5G関連の設備やサーバー機器等の情報通信向けが堅調
 - [医療] シンチレーター用部材、医療用ケーブル等が堅調
- ・固定費削減と北米自動車メーカーが想定よりも早期に稼働再開したことにより、期初見通し対比で調整後営業利益が若干の上振れ
- ・経営効率改善施策実行
 - (1) 棚卸資産増加抑制や投資抑制などの継続により資産効率を改善
 - (2) 1Q固定費削減額130億円
 - (3) 構造改革(Waupaca社ペンシルバニア工場閉鎖、黄銅製品等の事業譲渡・撤退)

業績予想

- ・新型コロナウイルス感染症影響による需要停滞が長引き、受注の回復が鈍い
- ・受注環境に不透明感あり、売上収益に応じた固定費の適正化に引き続き取り組む
- ・年度業績見通しは、期初公表値(2020年5月27日発表)通り

品質保証

- ・2020年4月27日公表の不適切事案等に関する調査状況
 - (1) 特別調査委員会の調査は継続中。最終報告は年内になる見込み
 - (2) 現時点で製品の安全性に問題がある案件は検出されていない

1-3. 業績

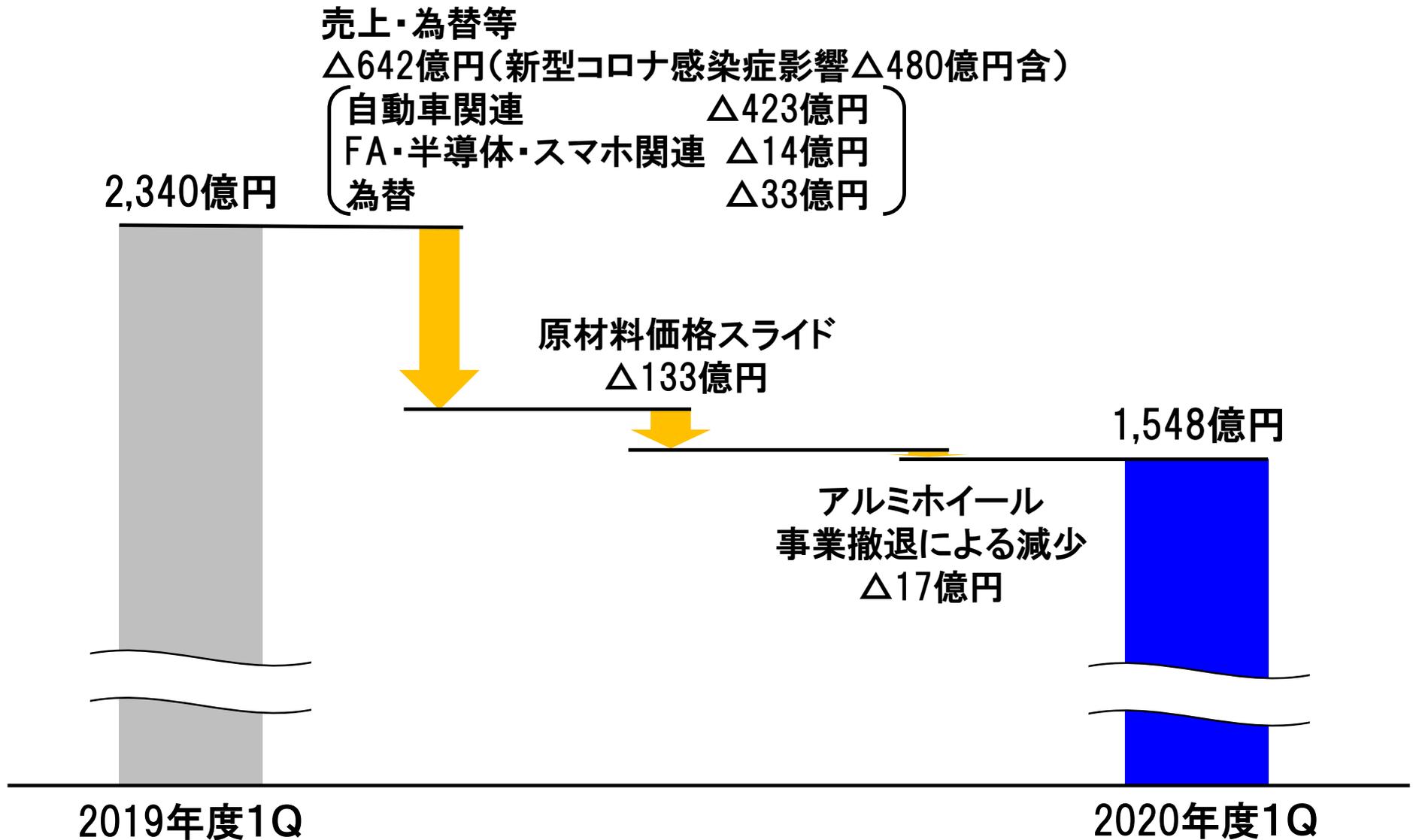
金額単位: 億円 ()は利益率	2019年度				2020年度	増減	
	1Q(4-6月) 1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	2Q(7-9月) 1\$=107円 1€=119円 1元=15.3円	3Q(10-12月) 1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	4Q(1-3月) 1\$=109円 1€=120円 1元=15.6円	1Q(4-6月) 1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	前年同期比 1Q/1Q 1Q-1Q	前期比 1Q/4Q 1Q-4Q
売上収益	2,340	2,229	2,141	2,104	1,548	△34%	△26%
調整後営業利益*	(2.4%) 55	(0.2%) 4	(2.8%) 59	(1.2%) 26	(△4.7%) △73	△128	△99
IFRS営業利益	(2.2%) 52	(△19.2%) △428	(1.4%) 29	(△2.1%) △44	(△4.1%) △64	△116	△20
税引前当期利益	45	△432	30	△49	△71	△116	△22
親会社株主に帰属する当期利益	32	△442	21	13	△33	△65	△46

*: 調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

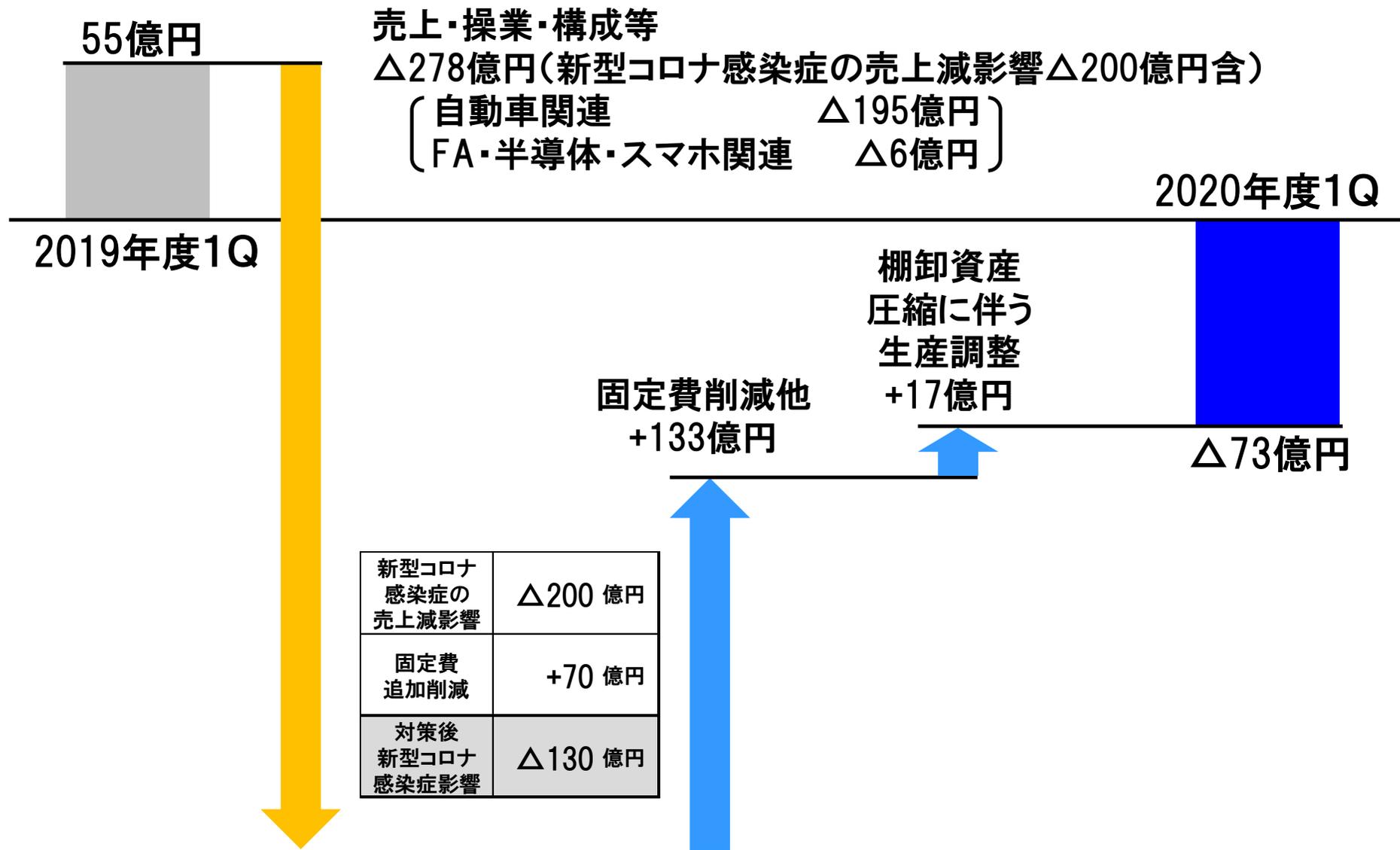
地域別売上

金額単位: 億円		日本	北米	中国	その他アジア	欧州	その他
2019年度 1Q	売上収益	1,047	691	161	270	117	54
	売上比率	45%	30%	7%	11%	5%	2%
2020年度 1Q	売上収益	788	330	162	179	69	20
	売上比率	51%	21%	11%	12%	4%	1%
	売上収益 前年同期比	△25%	△52%	+1%	△34%	△41%	△63%

1-4. 売上収益の増減要因(前年同期比)



1-5. 調整後営業利益の増減要因(前年同期比)



日立金属株式会社

2020年度第1四半期決算

[目次]

1. 2020年度第1四半期決算
2. 2020年度第1四半期セグメント別業績
3. 資産／負債・純資産
4. 連結キャッシュフロー

2020年7月28日

2-1. セグメント別業績

金額単位: 億円 ()は利益率		2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2020年度	増減		2020年度	
		1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	4Q(1-3月)	1Q(4-6月)	1Q(4-6月)	前年同期比	前期比	予想	
		1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	1\$=107円 1€=119円 1元=15.3円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.6円	1\$=109円 1€=121円 1元=15.6円	1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	1Q/1Q 1Q-1Q	1Q/4Q 1Q-4Q	1\$=105円 1€=120円 1元=15.0円	
金属材料	特殊鋼製品	売上収益	637	636	624	609	2,506	525	△18%	△14%	2,300
		調整後営業利益	(0.8%) 5	(△0.2%) △1	(4.8%) 30	(3.4%) 21	(2.2%) 55	(△0.4%) △2	△7	△23	(2.2%) 50
		IFRS営業利益	(1.1%) 7	(△0.5%) △3	(3.4%) 21	(8.4%) 51	(3.0%) 76	(2.9%) 15	+8	△36	—
	素形材製品	売上収益	833	742	694	728	2,997	402	△52%	△45%	2,200
		調整後営業利益	(2.4%) 20	(△1.1%) △8	(△0.1%) △1	(△2.7%) △20	(△0.3%) △9	(△17.4%) △70	△90	△50	(△5.9%) △130
		IFRS営業利益	(2.0%) 17	(△1.5%) △11	(△2.2%) △15	(△11.4%) △83	(△3.1%) △92	(△18.2%) △73	△90	+10	—
	小計*	売上収益	1,470	1,378	1,318	1,337	5,503	927	△37%	△31%	4,500
		調整後営業利益	(1.7%) 25	(△0.7%) △9	(2.2%) 29	(0.1%) 1	(0.8%) 46	(△7.8%) △72	△97	△73	(△1.8%) △80
		IFRS営業利益	(1.6%) 24	(△1.0%) △14	(0.5%) 6	(△2.4%) △32	(△0.3%) △16	(△6.3%) △58	△82	△26	—
機能部材	磁性材料・ パワーエレクトロニクス	売上収益	306	300	283	279	1,168	221	△28%	△21%	1,100
		調整後営業利益	(△0.7%) △2	(△1.7%) △5	(2.8%) 8	(4.7%) 13	(1.2%) 14	(△2.3%) △5	△3	△18	(1.4%) 15
		IFRS営業利益	(△0.7%) △2	(—) △432	(2.1%) 6	(0.0%) 0	(—) △428	(△2.3%) △5	△3	△5	—
	電線材料	売上収益	560	550	539	484	2,133	399	△29%	△18%	1,900
		調整後営業利益	(3.2%) 18	(3.5%) 19	(3.0%) 16	(2.9%) 14	(3.1%) 67	(△1.3%) △5	△23	△19	(1.3%) 25
		IFRS営業利益	(3.4%) 19	(3.3%) 18	(3.0%) 16	(0.0%) 0	(2.5%) 53	(△0.8%) △3	△22	△3	—
	小計*	売上収益	866	850	822	763	3,301	620	△28%	△19%	3,000
		調整後営業利益	(1.8%) 16	(1.6%) 14	(2.9%) 24	(3.5%) 27	(2.5%) 81	(△1.6%) △10	△26	△37	(1.3%) 40
		IFRS営業利益	(2.0%) 17	(—) △414	(2.7%) 22	(0.0%) 0	(△11.4%) △375	(△1.3%) △8	△25	△8	—
その他・調整額	売上収益	4	1	1	4	10	1	—	—	0	
	調整後営業利益	14	△1	6	△2	17	9	△5	+11	△10	
	IFRS営業利益	11	0	1	△12	0	2	△9	+14	—	
合計	売上収益	2,340	2,229	2,141	2,104	8,814	1,548	△34%	△26%	7,500	
	調整後営業利益	(2.4%) 55	(0.2%) 4	(2.8%) 59	(1.2%) 26	(1.6%) 144	(△4.7%) △73	△128	△99	(△0.7%) △50	
	IFRS営業利益	(2.2%) 52	(—) △428	(1.4%) 29	(△2.1%) △44	(△4.4%) △391	(△4.1%) △64	△116	△20	—	

*: セグメント間相殺前の単純合計値

2-2. 1Qセグメント別業績：特殊鋼製品(1)

(前年同期比)

【売上収益】

・工具鋼

国内外での需要減や国内を中心に昨年度来、流通を含む在庫調整継続により減少

・ロール

各種ロール：前年同期並み

射出成形機用部品・鉄骨構造部品：需要減により減少

・産機材

自動車関連の需要減により減少

・航空機・エネルギー関連材料

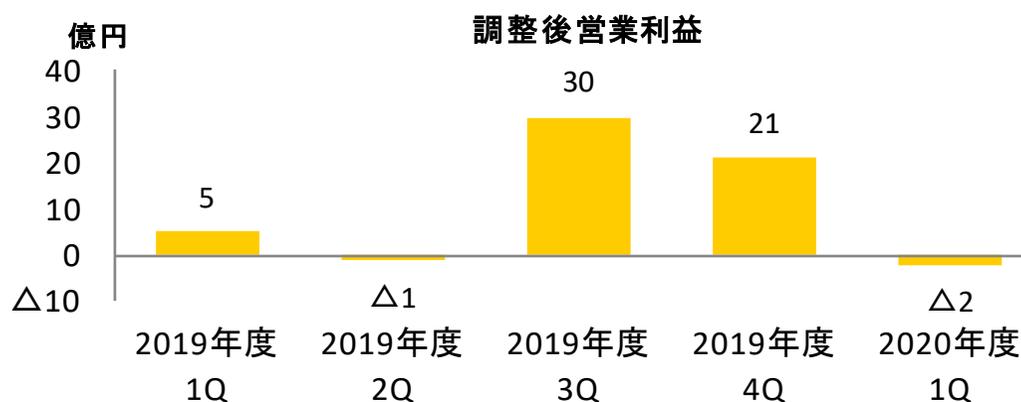
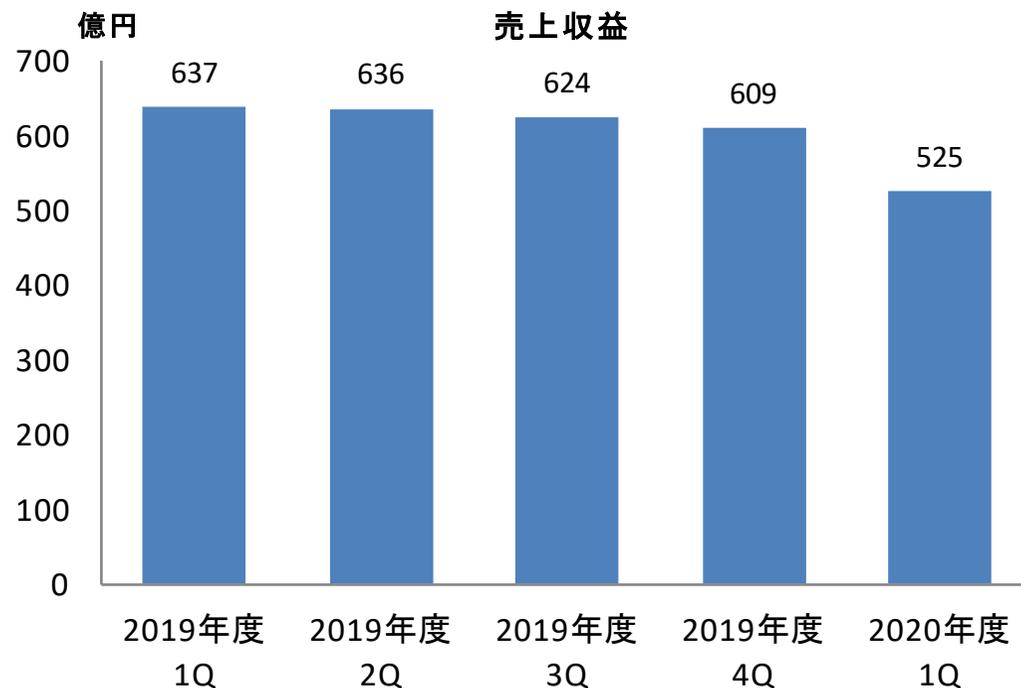
航空機関連材料が民間需要を中心に減少

・電子材

有機ELパネル関連部材が伸長、クラッド材はスマホや電池向けで増加、半導体パッケージ材料のうち、サーバー用途は増加したが、自動車向けの需要減により、全体としては前年同期並み

【調整後営業損益】

主力の工具鋼や産機材の需要減により減益



2-3. 1Qセグメント別業績：特殊鋼製品(2)

金額単位：億円		2019年度 1Q(4-6月) 1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	2019年度 2Q(7-9月) 1\$=107円 1€=119円 1元=15.3円	2019年度 3Q(10-12月) 1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	2019年度 4Q(1-3月) 1\$=109円 1€=120円 1元=15.6円	2020年度 1Q(4-6月) 1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	増減	
							前年同期比 1Q/1Q 1Q-1Q	前期比 1Q/4Q 1Q-4Q
特殊鋼製品	売上収益	637	636	624	609	525	△18%	△14%
	工具鋼*						△30%	△19%
	ロール*						△10%	△6%
	産機材*						△27%	△21%
	航空機エネルギー*						△34%	△32%
	電子材*						0%	△4%
	調整後営業利益	5	△1	30	21	△2	△7	△23
	調整後営業利益率	0.8%	△0.2%	4.8%	3.4%	△0.4%	△1.2%	△3.8%
	IFRS営業利益	7	△3	21	51	15	+8	△36

*:簡易的な方法により集計した売上収益(金額)の増減比を表示

2-4. 1Qセグメント別業績：素形材製品(1)

【売上収益】 (前年同期比)

・自動車用鋳物

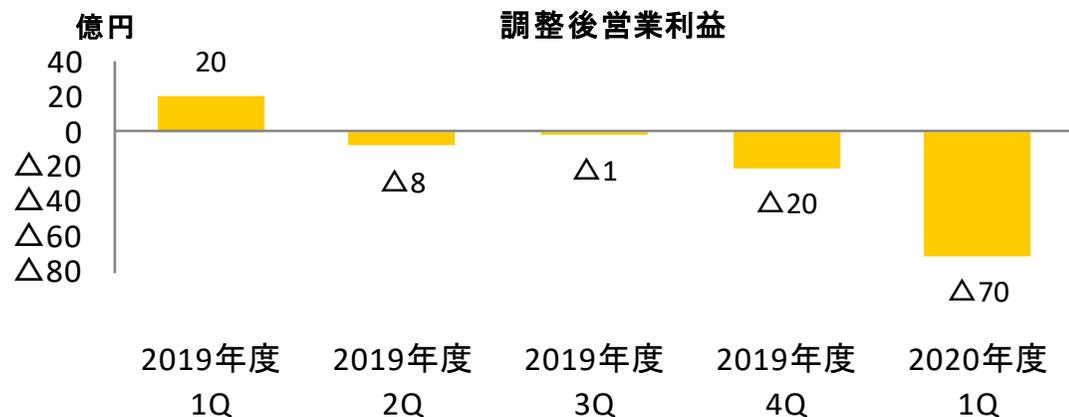
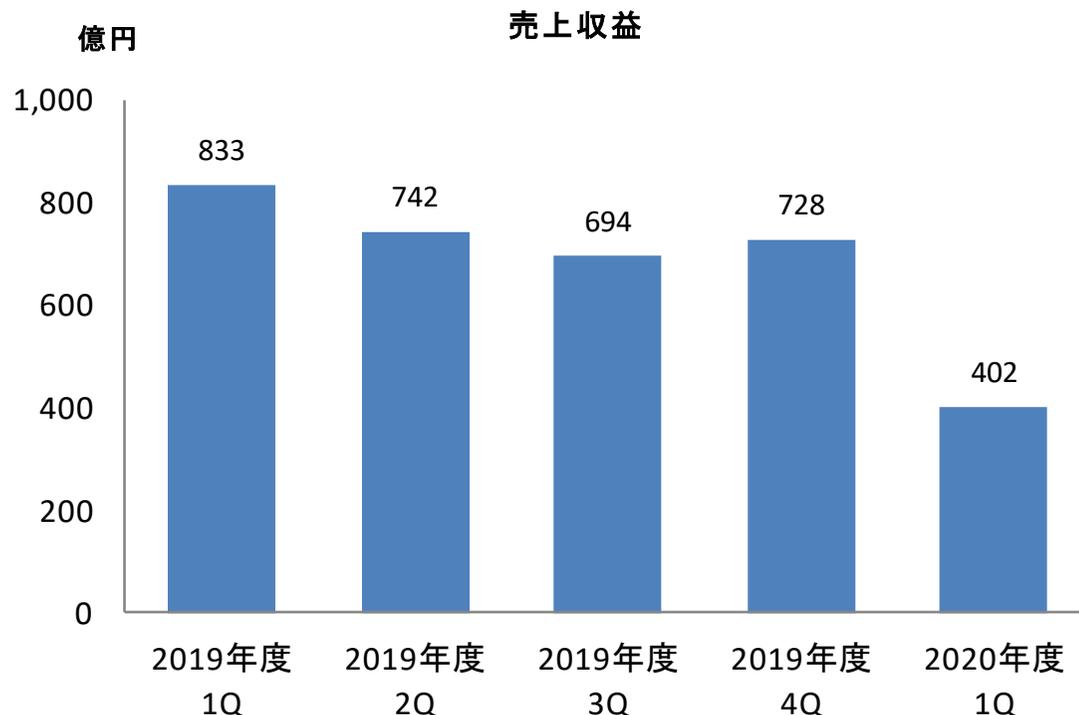
鋳鉄製品および耐熱鋳造部品：
世界各地の主要顧客の操業停止等により
減少

・配管機器

継手類：
国内・海外向けともに需要減少
半導体製造装置用機器：
設備投資需要の回復等により増加

【調整後営業損益】

主力の自動車鋳物事業の需要が減少したことにより減益



2-5. 1Qセグメント別業績：素形材製品(2)

金額単位：億円		2019年度 1Q(4-6月)	2019年度 2Q(7-9月)	2019年度 3Q(10-12月)	2019年度 4Q(1-3月)	2020年度 1Q(4-6月)	増減	
		1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	1\$=107円 1€=119円 1元=15.3円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.6円	1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	前年同期比 1Q/1Q 1Q-1Q	前期比 1Q/4Q 1Q-4Q
素形材製品	売上収益	833	742	694	728	402	△52%	△45%
	自動車铸件*	722	628	570	618	304	△58%	△51%
	Waupaca社*	530	454	391	447	222	△58%	△50%
	鑄鉄製品[Waupaca社] (重量)						△55%	△49%
	鑄鉄製品[その他] (重量)						△57%	△50%
	耐熱鑄造部品ハーキュナイト® (重量)						△29%	△41%
	配管機器*	111	113	124	111	98	△12%	△12%
	調整後営業利益	20	△ 8	△ 1	△ 20	△ 70	△90	△50
	調整後営業利益率	2.4%	△1.1%	△0.1%	△2.7%	△17.4%	△19.8%	△14.7%
IFRS営業利益	17	△ 11	△ 15	△ 83	△ 73	△90	+10	

*:セグメント間相殺前の単純合計値

2-6. 1Qセグメント別業績：磁性材料・パワーエレクトロニクス(1)

【売上収益】

(前年同期比)

磁性材料の自動車用電装部品をはじめとする需要減により減少

・磁性材料

希土類磁石:

自動車用電装部品が減少したほか各種製造装置・工作機械やエレクトロニクス関連の需要も減少

フェライト磁石:

自動車用部品が減少

・パワーエレクトロニクス

軟磁性材料およびその応用品:

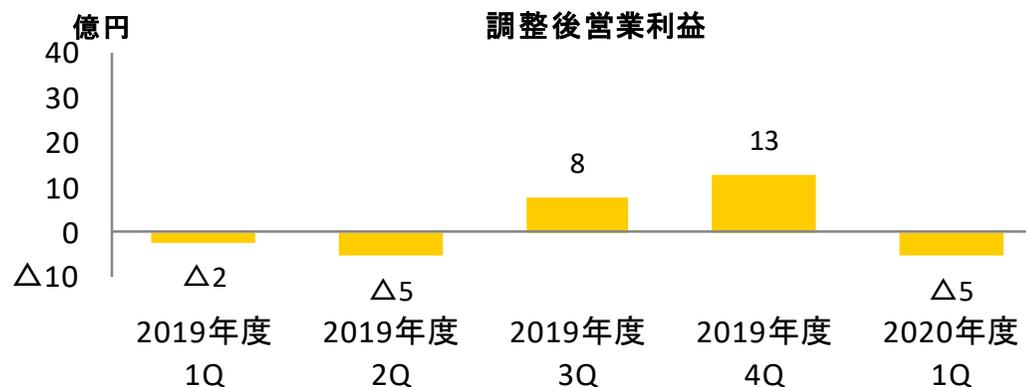
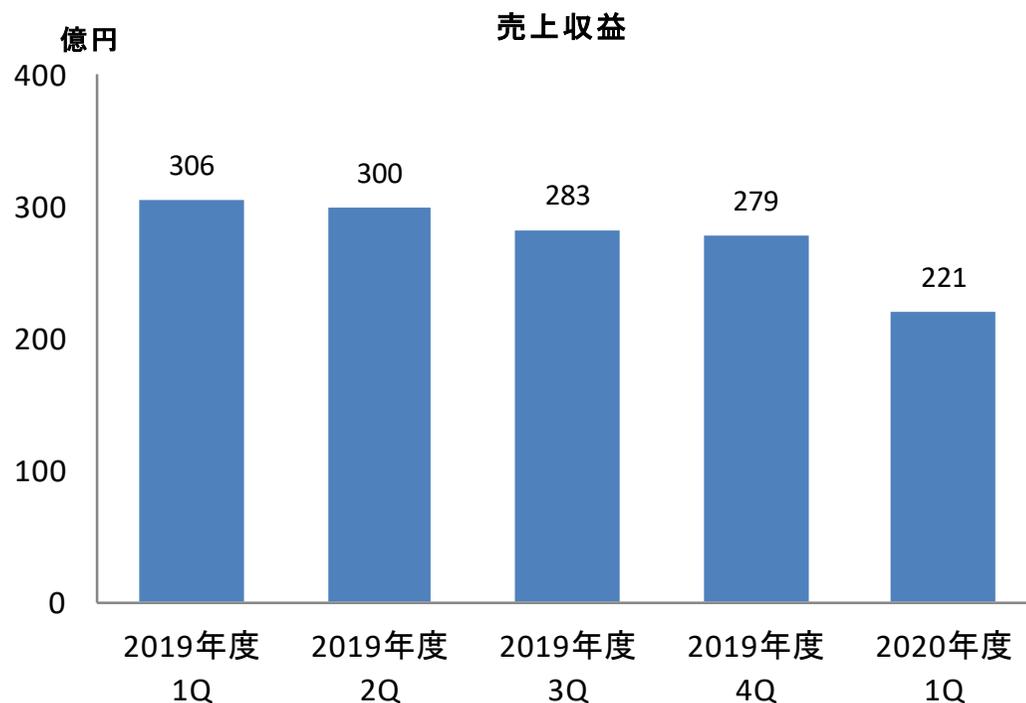
サーバー機器等の情報通信向けが堅調だが変圧器用のアモルファス金属材料の需要減により減少

セラミックス製品:

医療機器向けの需要が増加したが、通信機器向けや自動車用電装部品向けの需要減により減少

【調整後営業損益】

磁性材料の需要減少により減益



2-7. 1Qセグメント別業績：磁性材料・パワーエレクトロニクス(2)

金額単位：億円		2019年度 1Q(4-6月)	2019年度 2Q(7-9月)	2019年度 3Q(10-12月)	2019年度 4Q(1-3月)	2020年度 1Q(4-6月)	増減	
		1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	1\$=107円 1€=119円 1元=15.3円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.6円	1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	前年同期比 1Q/1Q 1Q-1Q	前期比 1Q/4Q 1Q-4Q
磁性材料 ・ パワー エレクトロニクス	売上収益	306	300	283	279	221	△28%	△21%
	磁性材料*	212	207	192	186	136	△36%	△27%
	希土類磁石(重量)						△36%	△25%
	フェライト磁石(重量)						△39%	△40%
	パワーエレクトロニクス*	94	93	91	93	85	△10%	△9%
	調整後営業利益	△2	△5	8	13	△5	△3	△18
	調整後営業利益率	△0.7%	△1.7%	2.8%	4.7%	△2.3%	△1.6%	△7.0%
	IFRS営業利益	△2	△432	6	0	△5	△3	△5

*:セグメント間相殺前の単純合計値

2-8. 1Qセグメント別業績：電線材料(1)

【売上収益】

(前年同期比)

自動車用電装部品を中心に減少

・電線

鉄道車両用電線：

国内海外とも需要減少

医療向け：

ケーブルが増加

機器用電線：

FA・ロボット向けや5G基地局等の需要が増加

巻線：

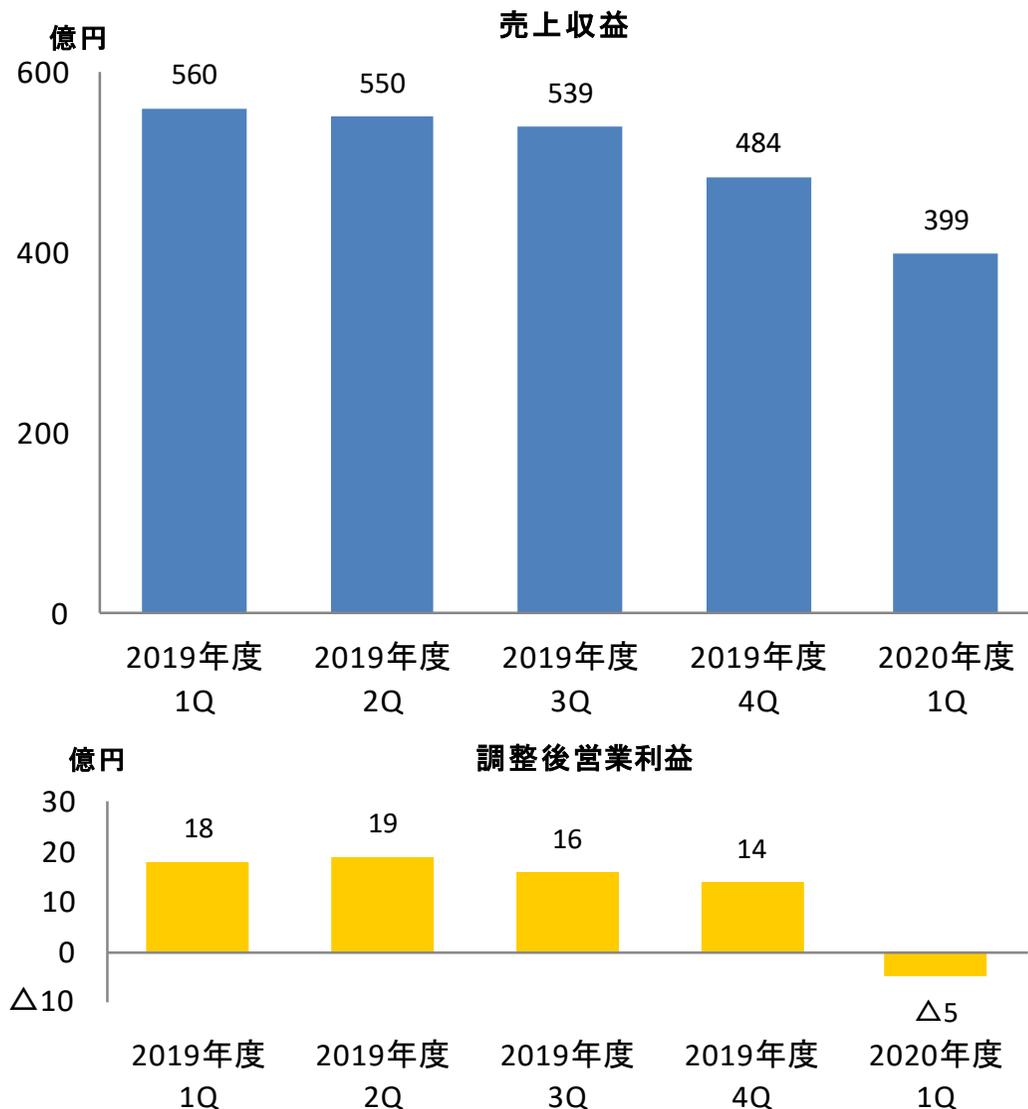
主に自動車向けが減少

・自動車部品

世界各地域の主要顧客の操業停止による需要の減少により、自動車用電装部品、ブレーキホースとも減少

【調整後営業損益】

電線、自動車部品とも需要減少により減益



2-9. 1Qセグメント別業績：電線材料(2)

金額単位：億円		2019年度 1Q(4-6月)	2019年度 2Q(7-9月)	2019年度 3Q(10-12月)	2019年度 4Q(1-3月)	2020年度 1Q(4-6月)	増減		
		1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	1\$=107円 1€=119円 1元=15.3円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	1\$=109円 1€=120円 1元=15.6円	1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	前年同期比 1Q/1Q 1Q-1Q	前期比 1Q/4Q 1Q-4Q	
電線材料	売上収益	560	550	539	484	399	△29%	△18%	
	注力分野	鉄道*						△13%	+20%
		医療*						+11%	+27%
		FA・ロボット*						+7%	+11%
		巻線*						△26%	△25%
		電装部品*						△50%	△40%
	調整後営業利益	18	19	16	14	△5	△23	△19	
	調整後営業利益率	3.2%	3.5%	3.0%	2.9%	△1.3%	△4.5%	△4.2%	
IFRS営業利益	19	18	16	0	△3	△22	△3		

*:簡易的な方法により集計した売上収益(金額)の増減比を表示

注力分野売上割合 2019年度1Q 40%
2020年度1Q 40%

3. 資産／負債・純資産

金額単位：億円	2019年度末 1\$=109円 1€=120円 1元=15.3円	2020年6月末 1\$=108円 1€=121円 1元=15.2円	増減
資産合計	9,778	9,649	△129
売上債権	1,577	1,411	△166
棚卸資産	1,799	1,835	+36
負債合計	4,549	4,514	△35
有利子負債	1,876	2,151	+275
親会社株主持分	5,203	5,110	△93
非支配持分	26	25	△1
親会社株主持分比率	53.2%	53.0%	△0.2%
D/Eレシオ(倍)	0.36	0.42	+0.06

売上債権：主に国内と北米における売上収益の減少により減少
有利子負債：短期借入金等の資金調達による増加
D/Eレシオ：0.42倍と健全性を維持

4. 連結キャッシュ・フロー

金額単位: 億円	2019年度 1Q(4-6月) 1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	2020年度 1Q(4-6月) 1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	前年同期比
営業活動に関するキャッシュ・フロー（営業CF）	70	△ 103	△ 173
投資活動に関するキャッシュ・フロー（投資CF）	△ 192	152	+344
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	△ 122	49	+171
コア・フリー・キャッシュ・フロー*	△ 131	△ 208	△ 77

* コア・フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動に関するキャッシュ・フロー - 資本的支出

[営業CF] 運転資金改善 +51億円あるも、利益減少の影響が大きく、△173億円

[投資CF] 固定資産投資の厳選等 +96億円、持分法適用会社売却等による収入 +253億円

[FCF] 運転資金の削減、投資の厳選等の施策実行により、前年同期比171億円改善

参考データ(1)

金額単位: 億円	2015年度 1\$=120円	2016年度 1\$=108円 1€=119円 1元=16.1円	2017年度 1\$=111円 1€=130円 1元=16.8円	2018年度 1\$=111円 1€=128円 1元=16.5円	2019年度 1Q(4-6月) 1\$=110円 1€=123円 1元=16.1円	2019年度 2Q(7-9月) 1\$=107円 1€=119円 1元=15.3円	2019年度 3Q(10-12月) 1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	2019年度 4Q(1-3月) 1\$=109円 1€=121円 1元=15.6円	2019年度 1\$=109円 1€=121円 1元=15.6円	2020年度 1Q(4-6月) 1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	2020年度 予想 1\$=105円 1€=120円 1元=15.0円
売上収益	10,176	9,105	9,883	10,234	2,340	2,229	2,141	2,104	8,814	1,548	7,500
調整後営業利益*1	761	660	651	514	55	4	59	26	144	△ 73	△ 50
調整後営業利益率	7.5%	7.2%	6.6%	5.0%	2.4%	0.2%	2.8%	1.2%	1.6%	△ 4.7%	△ 0.7%
その他の収益	364	141	54	107	9	9	8	60	86	31	
その他の費用	△ 125	△ 118	△ 242	△ 197	△ 12	△ 441	△ 38	△ 130	△ 621	△ 22	
IFRS営業利益	1,000	683	463	424	52	△ 428	29	△ 44	△ 391	△ 64	
EBIT	991	685	489	453	51	△ 426	35	△ 44	△ 384	△ 67	△ 130
EBITDA	1,420	1,115	950	962	191	△ 284	170	91	168	66	400
税引前当期(四半期)利益	962	660	470	430	45	△ 432	30	△ 49	△ 406	△ 71	△ 150
親会社株主に帰属する 当期(四半期)利益	691	506	422	314	32	△ 442	21	13	△ 376	△ 33	△ 120
有利子負債	2,204	1,945	1,608	2,021	2,390	2,270	2,281	1,876	1,876	2,151	
設備投資額	596	638	918	954	116	136	146	132	530	72	330
減価償却費	429	430	461	509	139	142	135	136	552	133	530
研究開発費	191	180	177	186	40	42	40	37	159	35	170
D/Eレシオ(倍)	0.44	0.36	0.29	0.34	0.42	0.43	0.43	0.36	0.36	0.42	0.29
基本的1株当たり 当期(四半期)利益(円)	161.50	118.32	98.72	73.37	7.58	△ 103.45	4.81	3.01	△ 88.05	7.81	△ 28.07
1株当たり配当金(円)	26.0	26.0	26.0	34.0		13.0		13.0	26.0		
1株当たり 親会社株主持分(円)	1,159.7	1,254.9	1,316.1	1,375.2	1,345.9	1,238.3	1,244.0	1,216.9	1,216.9	1,195.1	1,157.5
人 員(人)	29,157	28,754	30,390	30,304	30,354	30,201	30,016	29,805	29,805	29,542	29,500
ROIC*2	9.6%	7.0%	5.8%	5.3%					1.7%		
ROE*3	14.4%	9.8%	7.7%	5.5%					△ 6.8%		△ 2.4%
ROA*4	6.5%	4.9%	4.0%	2.9%					△ 3.6%		△ 1.3%
CCC*5(日)	62.3	71.1	82.7	90.7					87.1		86.3
海外売上比率	56%	56%	56%	56%	55%	54%	53%	54%	54%	49%	51%

* 1 調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

* 2 [2017年度まで] ROIC(投下資本利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ (期首期末平均有利子負債 + 期首期末平均親会社株主持分)

[2018年度より] ROIC(投下資本利益率) = (調整後営業利益 × (1 - 税率25%) + 持分法投資損益) ÷ (期首期末平均有利子負債 + 期首期末平均資本)

* 3 ROE(親会社株主持分当期利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ 期首期末平均親会社株主持分 × 100

* 4 ROA(資産合計当期利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ 期首期末平均資産合計 × 100

* 5 CCC(運転資金手持日数) = 運転資金[売上債権 + 棚卸資産 - 買入債務] ÷ 1日平均売上収益

主要製品 重量動向

2019年度1Qを100とした場合の指数

製品		2018年度				2019年度				2020年度
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
特殊鋼製品	工具鋼	126	124	109	109	100	103	101	84	66
	CVTベルト材	101	107	113	101	100	88	96	105	66
	ピストンリング材	112	107	110	105	100	87	101	94	44
	有機EL関連部材	105	92	91	83	100	129	185	131	180
素形材製品	鋳鉄製品[Waupaca社]	106	100	95	102	100	90	77	87	45
	鋳鉄製品[その他]	99	95	103	95	100	92	94	87	43
	耐熱鋳造部品 ハーキュナイト®	160	140	131	114	100	123	117	120	71
磁性材料 ・ パワーエレクトロニクス	希土類磁石	110	110	103	96	100	95	90	86	64
	フェライト磁石	115	112	108	105	100	98	98	101	61
	アモルファス金属材料 Metglas®	115	100	96	104	100	84	78	63	50
電線材料	電装部品*	101	110	115	99	100	98	97	86	52

* 電装部品は、簡易的な方法により集計した売上収益(為替影響を除外した金額)の指数

売上収益

金額単位 億円	2019年度 1Q	2019年度 2Q	2019年度 3Q	2019年度 4Q	2020年度 1Q
ロール事業	62	61	64	59	55

(参考) マーケット分野別事業構造(2019年4月～)

■事業ポートフォリオ

事業本部	事業セグメント	産業インフラ	自動車	エレクトロニクス
金属材料	特殊鋼製品	圧延用ロール 熱間工具鋼 工具鋼・ロール		
	素形材製品	タービンケース 産機材・航空機エネルギー	CVTベルト材 自動車鋳物 鋳鉄製品 耐熱鋳造部品[ハーキュナイト®]	リードフレーム材 クラッド材 電子材
		配管機器 管継手 ガス用ポリエチレン配管システム		
機能部材	磁性材料 ・ パワーエレクトロニクス	ネオジウム磁石 [NEOMAX®] 磁性材料	フェライト磁石 [NMF®] パワーエレクトロニクス アモルファス金属 [Metglas®]	窒化ケイ素基板
	電線材料	鉄道車両用電線 FA・ロボット用ケーブル 電線	自動車部品 電動パーキングブレーキ用ハーネス	

(参考) 日立金属の事業構造(2019年4月～)

■ 日立金属の事業構造

事業本部	事業セグメント	事業部門	主要製品
金属材料	特殊鋼製品	工具鋼・ロール	工具鋼、各種圧延用ロール、射出成形機用部品、構造用セラミックス部品、鉄骨構造部品
		産機材・航空機エネルギー	自動車関連材料、剃刃材および刃物材、精密鋳造品、航空機・エネルギー関連材料
		電子材	ディスプレイ関連材料、半導体等パッケージ材料、電池用材料
	素形材製品	自動車鋳物	ダクタイル鋳鉄製品[HNM [®]]、輸送機向け鋳鉄製品、排気系耐熱鋳造部品[ハーキュナイト [®]]、アルミニウム部品
		配管機器	設備配管機器 (H [®] 印各種管継手・各種バルブ、ステンレスおよびプラスチック配管機器、冷水供給機器、精密流体制御機器、密閉式膨張タンク)
機能部材	磁性材料 ・ パワーエレクトロニクス	磁性材料	希土類磁石[NEOMAX [®]]、フェライト磁石、その他各種磁石およびその応用品
		パワーエレクトロニクス	軟磁性材料(アモルファス金属材料[Metglas [®]]、ナノ結晶軟磁性材料[ファインメット [®]]、ソフトフェライト)およびその応用品、セラミックス製品
	電線材料	電線	産業用電線、機器用電線、電機材料、ケーブル加工品、工業用ゴム
		自動車部品	自動車用電装部品、ブレーキホース

当社の業績は事業セグメント区分により開示しております。

本資料に掲載されている情報のうち業績予想、事業計画および配当予想等の歴史的事実以外のものは、各資料の作成時点において、予想を行うために合理的であると判断した一定の前提および仮定に基づいており、内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績と異なる可能性があります。その要因となる主なものは次のとおりです。

製品需要及び市場環境等に係るリスク
原材料等の調達に係るリスク
為替レートの変動に係るリスク
海外への事業展開に係るリスク
有形固定資産やのれん等の固定資産の減損損失に係るリスク
M&Aに係るリスク
事業再編等に係るリスク
製品の品質に係るリスク
資金調達に係るリスク
人材確保に係るリスク
親会社との関係に係るリスク
知的所有権に係るリスク
競争優位性及び新技術・新製品の開発・事業化に係るリスク
環境規制等に係るリスク
法令・公的規制に係るリスク
地震、その他自然災害等に係るリスク
情報セキュリティに係るリスク
退職給付債務に係るリスク